

大学等連携事業

この事業は、県立女子大学のみならず、周辺の大学も含まれているのか。また、事業内容として、活性化プランコンテストの結果は、議会や住民に公表しているのか。

県立女子大学のほか、上武大学、高崎健康福祉大学の三大学と連携協定を結んでおり、様々な連携を行っているが、現状、予算化しているのは県立女子大学との連携事業だけである。

活性化プランコンテストについては、県立女子大学として学生の社会への参加意識の高揚によりキャリア教育の推進などを主眼に、より多くの学生に参画してもらうことを促し、大変有意義なプランを提案していただいている。議会への報告や住民への公表は現状していないが、今後も事業を継続し、町の取組として採用できるものがあれば、生かしていきたいと考えている。

行政情報発信事業

ラヂオななみの聴取率が低いのではないかという意見がある中で、委託事業者には、聴取率を調べる考えはないのか。

委託事業者から聴取率を調べるといふ話があったことはない。

町ユツプはユツプなのか。

今後はそういったことも必要になってくると考える。

介護保険特別会計

介護保険料は年額（基準額）いくらか。県下35市町村中、上位から何番目か。

介護保険料の基準額は年額8万円である。県下で3番目に高い額となっている。

介護保険基金に1億円程積立て、令和3年度末で5億円を超える額となっているが、次期第9期介護保険計画（令和6年度から令和8年度）では基金を取り崩し、介護保険料を引き下げるべきではないか。また、必要に応じて、令和3年度末で21億円を超える積立金となっている一般会計財政調整基金も活用して行うべきではないのか。

次期第9期介護保険計画では介護保険基金を投入し、介護保険料の上昇抑制に努めたいと考えている。

また、介護保険特別会計に対する一般会計財政調整基金の繰入れは法定外となり、保険料徴収の観点から見ても適当ではないとされている。

交通弱者対策事業（高齢者タクシー利用料補助金）

タクシー利用補助券の利用率が低い。一方、足りないという声も聞く。適切な運用ができてきているのか。

様々な意見がある中で、この事業を継続していくならば、ホームページやメルたまなどで、もっとPRする必要があると思うがどうか。

今後、ホームページや広報誌、メルたま等でラヂオななみをもっと聴いていただければ周知していきたい。

農業次世代人材投資資金

2名について投資したということであるが、具体的にはどのような内容であるか。



イチゴ栽培をしているハウス内

運転免許証を持っていても、75歳以上であれば交付対象となるが、車の運転ができるため、実際にはあまり利用されていないという現状があり、利用率が低いと認識している。町では移動に関する様々な課題があるが、タクシー利用補助券についても、利用方法や交付枚数等を総合的に考えていきたい。

災害情報一斉伝達・収集システム（たまボイス）

登録者数と対象者は。

令和3年度末現在で、登録者数は396人となっており、対象者は、玉村町在住の方であれば、誰でも登録ができる。災害情報等の伝達が主な目的であるため、インターネットやメルたま等の利用が困難で、災害時の情報収集に不安のある方には、ぜひ登録していただきたいと考えている。

普及のための具体的対策は

令和4年度の普及活動としては、民生委員を通して、独り暮らしの高齢者に配布した災害時の避難行動要支援者名簿の登録申請書に「たまボイス」の申込欄を追加し、登録を促した。令和4年9月9日時点では、138人増加し、534人の登録となっている。

特別支援教育拠点校支援事業

施設等修繕料85万円については、どのような修繕を行ったか。

新規に就農してから5年間投資を行うもので、今回2名ということになるが、そのうち1名は、就農4年目のナスを栽培している方で、もう1名は、就農2年目のイチゴを栽培している方となっている。

園芸農家燃油価格高騰緊急対策事業

15件の実績ということだが、申請者全員に補助したのか。

野菜を栽培している施設園芸農家に対し、1件当たり20万円ということで、希望する申請者全員に補助できたものと考えている。

シルバー人材センター運営事業

委託料642万円の委託先及び内容は。また、シルバー人材の登録者・作業員に対する支払賃金が、群馬県の最低賃金（令和3年10月以降865円）を下回っているのは問題ではないのか。

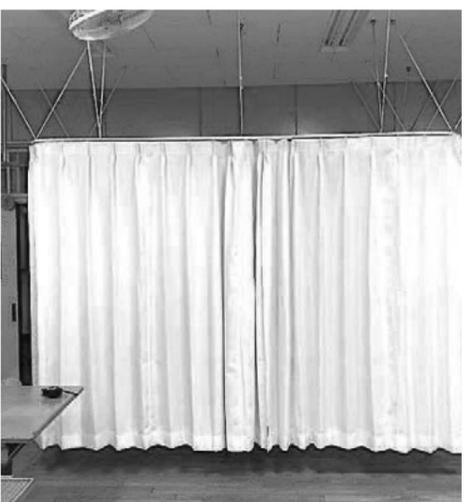
玉村町社会福祉協議会に委託している。委託料642万円は人件費となっている。

現在、登録者・作業員の支払賃金は835円である。今年度の支払賃金は決まっているので、来年度以降、他市町村の状況を踏まえ検討したい。

特別支援教育拠点校と位置づけられた上陽小学校における修繕である。車椅子のまま水道が使用できるようにするため、流しの改修を行った。また、教室内にカーテンで間仕切りをする工事を行い、着替え等に対応できるようにした。



車椅子でも使用可能な洗面台



プライバシーに配慮した間仕切りカーテン